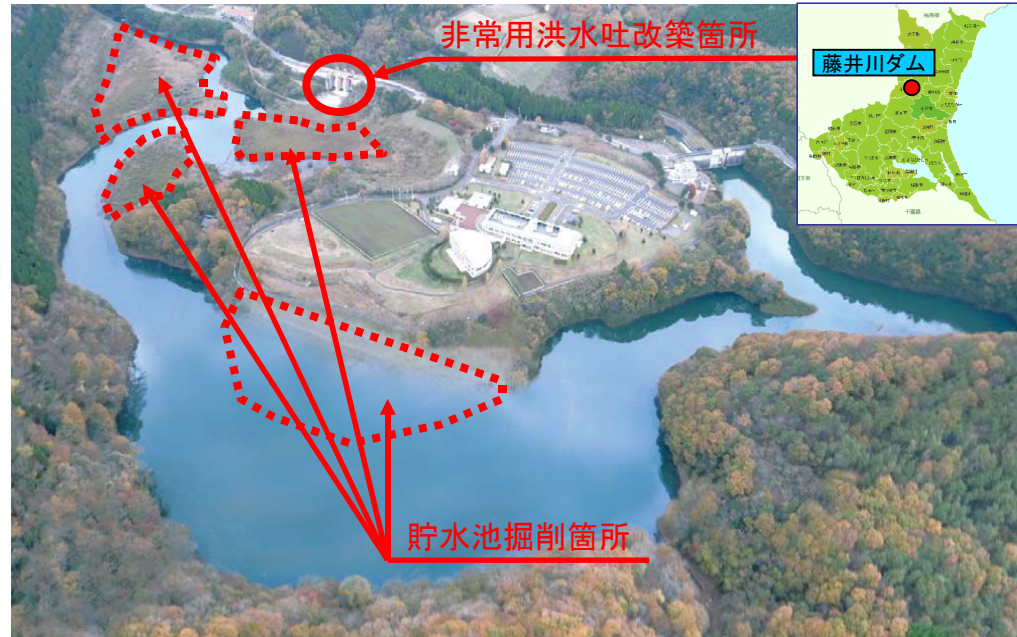


既存ダムの改良でダム管理の確実性と約1万人の水道用水を確保 — 藤井川ダムの再開発事業 —



- 藤井川ダムは、洪水前に利水のために貯めていた水量を放流して、洪水を貯める操作をしていたため、洪水調節操作と利水補給が不確実となる恐れがありました。
- 城里町は、給水人口が増加しており、渇水時には給水制限や減圧給水が行われていました。
- そこで藤井川ダムの貯水池を掘削して貯水容量の増量や施設を改良することにより、ダム管理の確実性と城里町の水道用水を確保しました。

① 藤井川ダム下流約230ha(230戸)の区域の洪水被害の軽減が図られました。

② 城里町の約1万人の水道用水が安定的に確保できました。

③ 藤井川に生息する動植物等の保護や河川景観の保全等のために必要な水量が確保できました。

